



Vol.34 秋号

発行
富山市民国際交流協会
広報委員会

〒930-0085 富山市丸の内1丁目4番50号
富山市国際交流センター(市図書館1階)内
TEL (076)442-1109 FAX (076)442-3807
発行責任者 広報委員会委員長 岡田昌代



タイヤなどを川から揚げたサイエンス・スターの子供たち



泥川からショッピングカーを引き揚げるサイエンス・スターの子供たち



集められたゴミを袋に詰めるボランティア



集められたゴミを収集車に積込むダーラム市議会議員とボランティアら

ダーラム市の環境

環境ヒーローになろう!

アースデイ2001

小川のクリーンアップ作戦

2001年4月28日(土) ダーラムの4つの市立公園(ウォールタウンパーク、ロッキークリークパーク、ホワイトオークパーク、イーストエンドパーク)の小川の清掃を多くのボランティアが参加して行いました。

市民とともに取り組む環境プロジェクト:「ダーラムの公園を流れる小川からゴミを清掃しよう!」と、ボランティア募集のポスターを市中に配布しました。アースデイに参加したボランティアには、飲み物とスナックが提供され、また、アースデイのTシャツが無料配布されました。

この清掃には、サイエンス・スター(環境プロジェクトのために活動する8~13才のグループ)の子供たちやデューク大学の学生、市議会議員をはじめ多くのボランティアが参加しました。

2001年は「ボランティア国際年」です。

ボランティアで育てよう 富山市民国際交流協会

OWARA DANCE in TOYAMA

2001. 8. 4 (土) 城址大通り

県内最大の夏のフェスティバル、第41回「富山まつり」は多彩なイベントが行われました。「越中おわら踊り」は浴衣姿の2000人が参加して哀調を帯びた胡弓の音色に合わせて優美な踊りの長い列を作り、夏祭りムードも最高潮！ 当協会は今年で4回目の参加となり、50名が参加しました。留学生・研修生や富山在住の外国の人たちは慣れない浴衣や法被を着て、中には民族衣装など国際色も豊かに汗ビショリで、とまどいながらも一生懸命に踊って会場を盛り上げました。楽しい思い出にと家族での参加もあり、写真を撮り合ったりして終始大にぎわいでした。



おわら踊り練習会

講師 須沼富美子 氏



7月15日・29日 当センター

留学生や富山在住の外国の人たちに日本伝統文化を紹介し、異文化を理解してもらおうと「越中おわら踊り」に挑戦し、たのしく交流しました。

“富山まつりの「越中おわら踊り」のパレードに参加しましょう”と、みんな熱心に練習しました。

「思い出」をスパスィーバ!

「着物を着てお祭りで踊って…。一生の思い出になると思います。ありがとう!」ロシアの子供達はおおよろこびでした。エカテリーナさん、マイヤさん、ニチータ君ら10才から21才までの14人とマリーナ先生とタチャーナ先生の16人は、6月20日から8月16日までウラジオストク市より富山市内の日本語学校へ日本語の語学研修にきました。研修生たちは「ウラジオストク第51学校」ですでに日本語を正課として勉強しており、又、放課後、日本について学ぶ「ヴィクトリアクラブ」という所で日本の文化、芸術と日本語の講座を受けております。



ウラジオストク市から来た研修生



今回のこのような訪日は民間としては初めての試みでした。週末には、ホームステイも経験したりして日本で多くのことを学んで良い思い出もいっぱいだそうです。

みんなは「たくさん感謝しています。ありがとう!」と。

浴衣に踊り、気分は最高!

郭明輝・張敏・郭雨菲

私は留学生として中国河北省石家荘市から来日したが、そろそろ9年間になるうとしていくところ。家族は後で駆けつけてきたとはいえ、あっという間に6年間になり、娘の菲菲も当時の小学校三年生から高校一年生になりました。最初の数年間は、勉強やアルバイトに追われる毎日で生活を楽しむことが出来ませんでした。もちろん、イベントや祭りなどの参加もそんなに多くありませんでした。

就職後、生活はある程度安定して、日本人社会への認識や体験は本当にその時から始まったのです。時間のある時は、家族でドライブしたりして日本の美しい大自然を享受します。そして、少しずつさまざまな祭りがあることを知り、見るたびに日本人が伝統を守り、自発的に積極的に飽きなく生活を楽しむ精神に感動させられました。

「夏だ!祭りだ!」という言葉はよく耳にしていたが、

本当にその中身を理解できたのは、ここ数年のことでした。今年、富山市民国際交流協会の皆さんと「富山まつり」という数十年の歴史をもつ祭りに参加できるチャンスに恵まれました。家族全員の参加で浴衣を身に付けていただき、長々の列に入って、越中おわらの踊りが出来ました。

本番に行く前、先生のご指導の下に、踊り方を学びました。一見、非常に簡単な動作のようだが、真似てみると難しいものでした。戸惑っていたところ、富川さんに親切に踊りの覚えるコツを教えてくださいました。つまり、最初、種を引っかきまわし、その後、大地に撒いていきます。そして刈る振りをして収穫します。最後は、作業服を脱いで神様に感謝のお礼をします。こういう話を聞いたら、越中おわらの踊りの意味が本当に目からうろこの落ちるほど分かりました。まあ、本当なのか、違うのか別として、この解釈は大学時代に教えられた「芸術は労働から生れる」という理論にぴったり合い、おわら踊りを労働行進曲として思ってもいいでしょう。

声が高くのびやかな民謡に合わせ、数千人でいっしょに同じ踊りをするのは、とても壮観で素晴らしいものでした。早速記念写真を撮ったり、ビデオカメラをまわしたりして、暑い夏に気分が最高の浴衣姿を心に残しました。

また、来年の参加を楽しみにしております。



家族揃ってドライブ 永平寺にて



多国言語文化交流サークル



第14回 「韓国語」 ハングル

講師
姜慶淑 氏

7月7日(土)
当センター

富山から2時間の近い国・韓国。

2002 サッカーワールドカップ共同開催も間近になり、ハングル講座や韓国の料理、映画などと韓国熱が高まっています。

ハングル文字は、ローマ字のように子音と母音の組み合わせで成り、それをひらがなのように音節ごとにまとめて表記します。

타 테 야 마
TA TE YA MA
エ ト エ テ オ ト

韓国語は、非常に日本語と似た言語です。

また、韓国事情を聞いたりハンボック（民族衣装）を試着したりと楽しく学習しました。



第15回 「新疆ウイグル語」

講師
ヤコフ・デリシャット 氏
富山医薬大医学部
保健医学教室研究員

9月1日(土)
当センター

ウイグルは、中国 新疆ウイグル自治区の少数民族でその民族が使うことばがウイグル語です。ウイグル語はトルコ系言語で構文が日本語に比較的近く、しかし、アラビア文字を使うユニークな言語です。

また、デリシャットさんの妻、アイトウルンさんから新疆では毎日食べるというラーメンを作っていたりして、ウイグルの人達の風土や文化に触れました。

JET青年との富山近郊名所探訪・親善の集い



第16回

9月29日(土)
民俗民芸村

富山に勤務するJET青年たちと会員ら43名は、バスで近郊の文化施設などを訪ねました。通訳ガイドのメンバーたちが、日頃から学習している実践の場として、英語による説明や質疑応答などを行いました。また、弁当と一緒に食べながら懇談したり、折紙などを楽しんだりして親善を深めました。

コース：内山邸 五百羅漢 民俗民芸村 水墨美術館

国際教養委員会

外国人お嫁さん交流会



ウワァー辛い！
でもおいしい！

7月5日(木)
市民プラザ 3F調理室

当協会ハングル講座の講師 姜慶淑さんの指導で大根キムチ、ビビンバ、わかめスープを作りました。「辛いー！」と声をあげつつも、みんなおいしくきれいにたいらげました。大量のゴマと唐辛子を使うのにはびっくりしました。

大根キムチ 材料 4人分

大根	1本	韓国産とうがらし	200cc
きゅうり	2本	韓国産水あめ	大4
太ねぎ	2本	(とうもろこしのでんぷん)	
細ねぎ	2本	いわしのしょう油	1/2カップ
いりごま	大5	(または、韓国産いかの塩辛)	
あら塩	大5	おろしにんにく	2玉
		おろししょうが	小1

- ① 大根は2cm角に、きゅうりは4～5cmの長さにして、たて4等分に切り、40分程塩漬け(大さじ3)にして、水気を切る
- ② 細ねぎ、太ねぎは長さ3cmに切って太ねぎは細く切る
- ③ ①以外を全部ボールに入れて混ぜる
- ④ ③に①を混ぜてできあがり



もう、ユカタは
自分で着られます！

7月26日(木)
当センター

「着物を自分で着られるようになりたい…」と、順番を待つ人たちにボランティア委員会の人たちは汗だくになってお世話をしました。中には、この日を楽しみにしてご主人に浴衣を買ってもらって参加した人もありました。みんな一生懸命に習っていました。すぐに覚えて自分で何度も着直している人や、笠をかぶってすまし顔で写真を撮ってもらっている姿もみられました。莫産を敷いた会議室は劇場の楽屋のようでした。



お寿しおおきい！
きれい！
かわいい！

9月27日(木)
市民プラザ 3F調理室

いつも、みんなの知っている太巻き寿司とちょっと違うネ…と。「ごはんには酢などをまぜる時は、雑ぜ返さないでシャモジで切るようにして…」「ああ、カット、カットするね」という感じで真剣に賑やかに過ぎていきました。協会員の奥村裕子さんと、奈良恵子さんの指導で、「細工お寿し」を作りました。スゴク太い寿しの切り口はかわいい花やカタツムリになりました。みんなは「食べるのもったいない…。」などと大喜びでした。

ボランティア委員会

日本伝統文化の紹介



「日本舞踊」

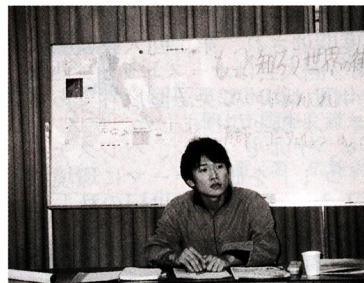
講師
花柳 源香 氏

9月9日
当センター

「むーらのちんじゅのかみさまの…♪」季節もふさわしい「村祭」という童謡を留学生や富山在住の外国の人たちと一緒に踊って楽しく交流しました。

着物姿で参加する人たちもありました。はじめはぎこちなかった振りも練習するうちに手首の返しやうちわの動きも上手にできるようになり、踊りながら笑顔が見えてきました。

もっと知ろう世界の街



第8回 「マレーシア」

講師
ゴウ ウェイ シン 氏
富山大学留学生

9月30日
当センター

“異文化が調和する 南海の楽園 魅惑の国マレーシア”
マレーシアは、まさに、こんな言葉がぴったりです。マレーシアは、当協会から海外研修で訪問したこともあって会員たちには、親しみのある国です。マレーシアの伝統的な遊びを習ったり、マレーシアのお菓子を食べたりしながら、結婚や教育など身近な話題を中心に今のマレーシアを紹介してもらいました。

文化交流委員会

お知らせ

お申し込み・お問合せは当協会まで
TEL 442-1109 FAX 442-3807

国際交流フェスティバル2001

と き 11月3日(土・祝) 13:00~16:30
11月4日(日) 10:00~16:00
ところ 富山市民プラザおよび大手モール
内 容 京劇などステージ公演 開発教育などワークショップ 外国人による日本語弁論大会 英語劇 料理交流会 各団体の紹介ブースなど

会員の皆様の積極的な参加をお待ちしております。

国内研修 “国際交流先進都市に学ぶ”

と き 11月24日(土)~25日(日)
ところ 新潟市
新潟市国際交流協会 上越国際交流協会
新潟の文化、歴史を訪ねる
弥彦温泉宿泊(予定)
人 員 25名程度
旅 費 20,000円(予定)
申込み 先着順

海外研修 “友好と異文化と交流”

と き 2002年2月予定(3泊4日)
ところ 台湾
現地の友好団体との交流
悠久の歴史と文化を訪ねる
人 員 20名程度
旅 費 130,000円(予定)
申込み 12月22日まで

ホストファミリー 募集!

~あなたも国際協力に参加しませんか~

当協会の平成13年度新規事業「JICA青年招へい事業(国際協力事業団委託事業)」受入は、開発途上国等の青年を招へいして研修と交流を行い、市民レベルの国際協力に参加することを目的として行われます。

実 施 期 間 12月11日(火)~17日(月)
招 へ い 青 年 中国小学校教員24名
ホームステイ期間 12月14日(金) 夕方~16(日)
プログラム内容 富山市長表敬訪問 視察・研修(五福小学校) 施設見学・日本文化体験等(光陽小学校 科学文化センター 民俗民芸村 ガラス工房 能楽堂・茶室) ホームステイ 交流会

会員の皆様のご協力をお願いいたします。

異文化交流しませんか

茶道 10月28日(日) 知事公館

お嫁さん交流会

日本の正月料理	11月29日(木)	富山市民プラザ
年忘れパーティ	12月20日(木)	当センター

多国言語文化交流サークル

第16回スペイン語(メキシコ)	10月6日(土)	当センター
第17回フィンランド語(予定)	12月1日(木)	当センター

10月は国際協力月間です

会員のみなさんへ〈会費納入〉のお願い

○会 費 1口 個人 3,000円 家族 5,000円 法人 10,000円

○納入方法 ①当協会窓口 ②振込(北陸銀行富山市役所出張所 口座「富山市民国際交流協会」普通預金 No.4076440)

International Youth Environmental Summit 2001

第3回高校生国際環境サミット富山大会 8月1日～6日

テーマ「水」「ゴミ」 Living Together in the New Century

サミットは、2年に1度開催され、第1回大会は平成9年アメリカオレゴン州、第2回大会はオーストラリア西オーストラリア州、そして、今回は初めて英語圏以外である日本の富山県立大門高校がホスト校となりました。アメリカ、オーストラリア、ウガンダ、アルゼンチン、パレスチナから60人の高校生が「水」「ゴミ」を研究テーマに環境問題の解決策などを議論しました。また、「21世紀の私」というテーマで小グループに分かれてコラージュ（貼付け絵）の共同制作や、国宝瑞龍寺を訪ね高岡の七夕祭を見学するなど異文化交流も深めました。



インテック大山研修センター



各国で事前に調べたことを発表する全体会

「京劇」本場・中国の伝統文化にふれる

「とやま日中文化交流会」は、京劇の紹介、太極拳の指導、中国家庭料理の実習などを通して、交流活動を行っています。浙江省出身の京劇俳優 陳建強さん（富山市在住）が同会副会長を務めていることから、陳さんがかつて所属していた「浙江京昆芸術劇院」の富山交流公演が実現しました。普段、耳にすることのない京劇独特の演奏とパントマイムで表現する京劇の代表作「秋江」や顔の早変り「変臉」、孫悟空が大立ち回りを演じる「龍宮借宝」などを、豪華絢爛な衣装や「臉譜」（隈取り）といわれる極彩色にメークされた顔などの中国伝統芸能「京劇」を楽しみました。



9月7日 富山県民会館

また、滞在中（9月5日～17日）には、障害者とのふれあいや、高校生との交歓会など広く富山市民との交流と日中文化の相互理解の発展のための活動が行われました。（当協会後援）

秦皇島市中学生友好訪問団来富

秦奇翔秦皇島市教育委員会副主任を団長とする秦皇島市中学生友好訪問団一行24名は8月1日から5日まで富山市を訪問しました。富山市長表敬のあとは、民俗民山村など富山市内の見学や室堂周辺の散策などを楽しみました。



8月2日 室堂

中学生たちは、富山市内の中学生宅にホームステイをして日本家庭の家族との生活も体験しました。山室中学校で行なわれた学校交流会では、歌や踊り、武芸などを通して交流し、親善を深めました。

友好と相互理解を

内閣府主催「東南アジア青年の船」事業の参加青年29名が来県し、富山県庁表敬訪問しました。「東南アジア青年の船」は昭和49年にスタートし、日本の青年とアセアン10ヶ国の青年が船上での協同生活を送りながら各国をめぐり友好と相互理解を深めることを目的としております。



9月7日 富山県庁

富山では9月7日から9日まで滞在し、その地方プログラムとして、ホームステイをしながら、富山国際大学で県内の青年たちと交流し、知事公館での交流会では、茶道や折り紙など日本文化を体験し親善を深めました。

ザ・駅前ナイトフェスタ2001「中国」を味わって！



8月3日 CiC前広場

駅前夜店に当協会の中国語講師 錢 輝さんが手作りギョウザの店を出店しました。アツアツの本場の手作りギョウザ1000個は早々に完売しました。当協会会員たちも応援に駆け付けました。

自然保護の大切さを！

「ジャパン・ワイルドライフ・フェスティバル2001 第5回世界野生生物映像祭」は、自然や野生生物をテーマにしたアジア最大の映像祭です。自然保護の大切さを知ってもらい環境問題や国際交流に興味をもってもらうと、NPO地球映像ネットワークが、富山市で平成5年より隔年で開催しております。今回は、世界38の国や地域から435作品の応募がありました。会期中は、セミナーやトークショーも行なわれ家族連れで素晴らしい映像を楽しむなど、大勢の人たちが訪れました。



8月23日～26日 富山市民プラザ

編集後記

最近、こんなことを聞きました。

ある交流会で、シェークスピア作品に興味を持って話し合っていたところまではよかったのだが、彼女から松尾芭蕉の作品について聞かれた途端、答えに窮した。「英国文化などには関心があるみたいなのに、なんで芭蕉のことをよく知らないの」。心底これは応えた。「相手のことを理解するのは勿論大事なんです、肝心なのはむしろこっちなんですよ。相手は日本や富山の文化のことを知りたがっているんですから。結局、日本人とは何か、富山人とは何か、ってところを大事にしないと『交流』にならないですよ」……と。いつも、国際交流、異文化交流をたのしく進めるとき、お互いに解り合い認め合おうとするには、まず、自国の歴史、文化をしっかりと知って、その「語りかけるべき何か」備えが来ていることが大切であるということですね。

2001年は「IYVボランティア国際年」です。そして、10月は21世紀最初の「国際協力月間」です。あなたも一歩踏み出す勇気とあつい情熱で小さなことからアクションをおこしませんか。

広報委員長 岡田昌代